

令和7年(2025年)7月15日
市立病院管理部 新市立病院整備室

新市立病院の設計について

萱野 5 丁目にある市立病院を船場東 1 丁目に移転建替する事業を進めております。現在、設計事業者を決める入札手続き中であり、設計提案を受領・評価し事業者を決定します。決定した事業者の設計提案を基に設計に着手します。

設計は大阪府福祉のまちづくり条例ガイドラインなど関係法令に基づき実施しますが、今後設計を進めるにあたり、バリアフリーに関する「現病院の課題」と「新病院への要望」を事前に把握することで、より良い新病院の整備を目指します。

＜スケジュール（想定）＞

- ・令和 7 年 8 月 設計事業者決定、設計着手
- ・令和 10 年 工事着手（施工者選定が順調に進んだ場合）
- ・令和 13 年度中 開院

＜新病院の特徴＞

- ・箕面船場阪大前駅北出口（3番出口）から徒歩4分（現病院は徒歩10分）
- ・敷地面積約15,000㎡（現病院は約29,000㎡）
- ・病床数390床（現病院は317床）
- ・全室個室（うち30%は有料個室）
- ・免震構造、非常用発電機有り
- ・駐車場は立体駐車場を想定（別途車寄せ有り）



位置図

<ご確認事項>

バリアフリーに関する「現病院の課題」と「新病院への要望」について、伺います。（例えば、外来動線、病棟、トイレ、駐車場）

※公共施設の建築にあたって過去に伺っている主な項目は以下のとおりです。これらは設計の中で詳細検討を進めます。

- ・総合案内板への音声システム機能、点字機能
- ・ストレッチャーが入るエレベーターの大きさ、出入りしやすい出入口空間
- ・エレベーターかご内液晶に非常時を知らせる文字表示
- ・避難口誘導灯の非常時点滅機能
- ・階段の踏面と蹴上げの色分け
- ・バリアフリースイールの大きさ、内部設備の仕様、介助方向の配慮
- ・車椅子駐車場後方の空間、乗降時の雨よけ

※令和7年7月31日までに健康福祉部 障害福祉室宛てにご提出をお願いします。